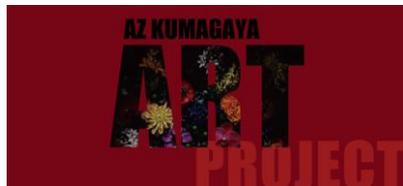


2021年3月26日
高崎ターミナルビル株式会社

アズ熊谷アートプロジェクト



アズ熊谷（運営：高崎ターミナルビル(株)／代表取締役社長：丸山 勝）は2021年3月26日(金)より「アズ熊谷アートプロジェクト」をスタートします。熊谷周辺の才能あふれるアーティストとコラボレーションし、駅ビル館内でのアート作品の展示やイベント開催を行うことで、地域の魅力を新たな視点で切り取るプロジェクトです。

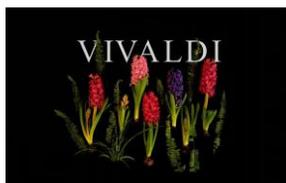
第一弾は深谷市を拠点に活動するフラワーデザイナー「shu yoneyama」率いるプロジェクトチーム「VIVALDI」とのコラボレーションが実現しました。

■ shu yoneyama (ヨネヤマ シュウ)



花の街深谷を拠点に花を中心としたアート活動を行っている。嵐山に構えるアトリエ『ル・クラシック』で春と秋に開催するオープンガーデンや1輪の花を街ゆく人に配り歩く『フラワーポッシング』と称したアクションを通じて花の魅力を伝える活動に力を入れている。

■ VIVALDI (ヴィヴァルディ)



shu yoneyamaが立ち上げたプロジェクトチーム。花を軸にしたイベントや異業種とのコラボレーションにより花の魅力を様々な媒体で伝えていく活動に取り組んでいる。
<http://vivaldi.themedia.jp/>

■ 作品紹介 1 「Aphrodite」 (アフロディーテ)



コロナ禍で閉塞感漂う日常を打ち破る明るい未来への予感をテーマに、個の美しさと寄り添い合う美しさが明日という光を浴びてさらに輝きを放つ様を表現。

■ 作品紹介 2 「bloom of love」 (ブルーム オブラブ)



世の中に暗い影を落としている今だからこそ、花が繰り返し芽吹く力強さと、それぞれが共存して開花する様を見てもう一度『愛』の持つ力を感じて欲しいという願いを込めた作品。

■ 作品の展開

作品はどちらも今回のために制作したオリジナルのフラワーアートです。このフラワーアートをポスターに仕立てたものを、2021年3月26日(金)の新聞折込およびアズ熊谷ホームページにて公開。同時にアズ熊谷館内にもポスターを掲出いたします。

■ プロジェクトの今後

今回のフラワーアートは三部作となっており、4月下旬にもう1作品を公開予定。併せて館内でのアート作品展示やキャンペーンを計画中。

※画像はすべてイメージです

アズ熊谷では、新型コロナウイルス感染防止対策に取り組んでおります。お客様におかれましても、ご来館時のマスク着用及び咳エチケット、手指のアルコール消毒にご協力をお願い申し上げます。館内が混雑した場合入店制限をさせて頂く場合がございます。キャンペーン等は情勢により予告なく変更・終了する場合がございます。

【本件に関するお問い合わせ先】

高崎ターミナルビル株式会社 熊谷店 販促 G

〒360-0037 埼玉県熊谷市筑波二丁目115番地 【TEL】 048-523-1411 【FAX】 048-523-6881 【E-mail】 az-hansoku@takasakitb.co.jp